

## 検索対象外用語テーブル画面

メニューの検索対象外用語テーブルをクリック(①)することにより右フレームに検索対象外用語テーブル画面が表示されます(②)。検索対象外用語テーブル画面では、検索対象外用語一覧の表示、検索対象外用語の削除を行います。以下に検索対象外用語テーブル画面の機能を示します。

**【システムの利用状況】**  
・システム利用状況

**【利用者情報】**  
・個別特性情報

**【統計情報】**  
・経路情報(ローカル)  
・経路情報(WEB)

**【用語情報】**  
・予約語一覧  
・新規予約語登録候補一覧  
・検索対象外用語一覧

**【テーブル】** ① クリック  
・テーブル直接検索

**【コンテンツ】**  
・追加・更新

**【管理者設定】**  
・パスワード変更

**【用語情報】**  
・検索対象外用語テーブル

[新規予約語登録候補にしないものを表示します。]

登録総数: 12件  
1Pあたりの最大表示件数: 30件

**② 検索対象外用語一覧を表示**

#	ID	検索対象外用語	削除
1	3	詳	削除
2	4	Windows	削除
3	5	has a	削除
4	10	あああ	削除
5	11	いゝい	削除
6	12	メニュー	削除
7	13	淡白	削除
8	14	PDF	削除
9	15	鍵後s	削除
10	17	CPU	削除
11	18	一次	削除
12	19	5 a day	削除

(検索対象外用語テーブル画面)

検索対象外用語一覧

検索対象外用語テーブルを表示します。一覧は検索対象外用語 ID の昇順で表示します。

①	②	③	④	⑤
#	ID	検索対象外用語	削除	1
1	3	群	削除	
2	4	Windows	削除	
3	5	has a	削除	
4	10	あああ	削除	
5	11	いい	削除	

(検索対象外用語一覧)

(検索対象外用語テーブル項目)

項番	項目	項目の説明	備考
①	シーケンス番号	一覧表示順の連番を表示する。	
②	ID	検索対象外用語 ID を表示する。	
③	検索対象外用語	検索対象外用語を表示する。	
④	削除ボタン	検索対象外用語から削除する。	
⑤	ページ遷移リンク	一覧表示のページ遷移を行う。	

### 検索対象外用語削除

検索対象外用語を削除します。削除したい検索対象外用語の削除ボタンをクリックすると(①)、検索対象外用語一覧より削除されます(②)。

#	ID	検索対象外用語	削除
1	3	群	削除
2	4	Windows	削除 ① クリック
3	5	has a	削除
4	10	あああ	削除
5	11	(\,\い)	削除

↓

#	ID	検索対象外用語	削除
1	3	群	削除
2	4	Windows	削除
3	10	あああ	削除
4	11	(\,\い)	削除

(検索対象外用語削除)

## テーブル直接検索画面

テーブル直接検索をクリック(①)することにより、テーブル直接検索画面(②)を表示します。

The screenshot shows a web application interface with a left sidebar and a main content area. The sidebar contains several menu items under different categories: '【システムの利用状況】' (System Usage), '【利用者情報】' (User Information), '【統計情報】' (Statistics), '【用語情報】' (Terminology), '【テーブル】' (Tables), '【コンテンツ】' (Contents), and '【管理者設定】' (Admin Settings). The '【テーブル】' item is highlighted with a red box and a circled '1' next to it, with the text '① クリック' (Click) pointing to it. The main content area is titled 'Entry' and contains a large text input field with the text '② テーブル直接検索画面を表示' (Display Table Direct Search Screen). Below the input field are tabs for '実行' (Execute), '過去のSQL' (Past SQL), and '過去のSQL:同一セッションで実行したSQLの履歴を表示します。' (Display history of SQL executed in the same session). The '過去のSQL' tab is selected.

(テーブル直接検索画面)

テーブル直接検索画面項目

テーブル直接検索画面の各項目についての説明を以下に示します。

### Entry

SQL

select \* from user\_info ①

②
③

実行
過去のSQL
過去のSQL:同一セッションで実行したSQLの履歴を表示します。

(テーブル直接検索画面)

(テーブル直接検索画面項目)

項番	項目	項目の説明	備考
①	SQL	SQLを入力する(SELECT文のみ受け付ける)。	必須入力
②	実行	SQLを実行する。	
③	過去のSQL	同一セッションで実行したSQLの履歴をポップアップで表示する(過去10個まで。それ以前は表示されない)。	

## テーブル直接検索実行

SQL 文を入力し(①)、実行ボタンをクリック(②)することにより、結果を表示します。

### Entry

SQL

```
select * from user_info
```

① SQLを入力

過去のSQL | 過去のSQL:同一セッションで実行したSQLの履歴を表示します。

②クリック

↓ ③結果を表示する

### RESULT

検索結果件数: 4件

id	mail_address	password	age	sex	occupation	handle_name	valid
4	moriyama@biggjapan.com	moriyama					t
1	ito@biggjapan.com	accord	31-40	male	会社員	uso800	t
2	iso@biggjapan.com	accord	21-30	female	OL	iso	t
3	ino@biggjapan.com	accord			ino	ino	t

(テーブル直接検索実行)

## 過去の SQL 表示

「過去の SQL」ボタンをクリック(①)することにより、履歴画面に同一セッション内で実行した SQL を最大10個まで表示します。10個を超える場合は、最近の10個を表示します。

### Entry

SQL

```
select * from user_info
```

①クリック

過去のSQL:同一セッションで実行したSQLの履歴を表示します。



②履歴を表示する

select \* from user\_info

(過去の SQL 表示)

## コンテンツ追加・更新画面

追加・更新をクリック①することにより、コンテンツ追加・更新画面②を表示します。

<p>【システムの利用状況】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・システム利用状況</li></ul> <p>【利用者情報】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・個別特性情報</li></ul> <p>【統計情報】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・経路の統計情報</li></ul> <p>【用語情報】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・予約語一覧</li><li>・新規予約語登録候補一覧</li><li>・検索対象外用語一覧</li></ul> <p>【テーブル】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・テーブル直接検索</li></ul> <p>【コンテンツ】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・追加・更新 ① クリック</li></ul> <p>【管理者設定】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・パスワード変更</li></ul>	<p>新規登録または更新するコンテンツを入力してください。</p> <table border="1"><tr><td>ファイル名</td><td><input type="text"/></td><td>参照...</td></tr><tr><td colspan="2">アップロード</td><td>クリア</td></tr></table> <p>② コンテンツ追加・更新画面を表示</p>	ファイル名	<input type="text"/>	参照...	アップロード		クリア
ファイル名	<input type="text"/>	参照...					
アップロード		クリア					

(コンテンツ追加・更新画面)



コンテンツ追加・更新画面項目

コンテンツ追加・更新画面の各項目についての説明を以下に示します。

新規登録または更新するコンテンツを入力してください。

ファイル名	①	参照...	②
アップロード		クリア	
③		④	

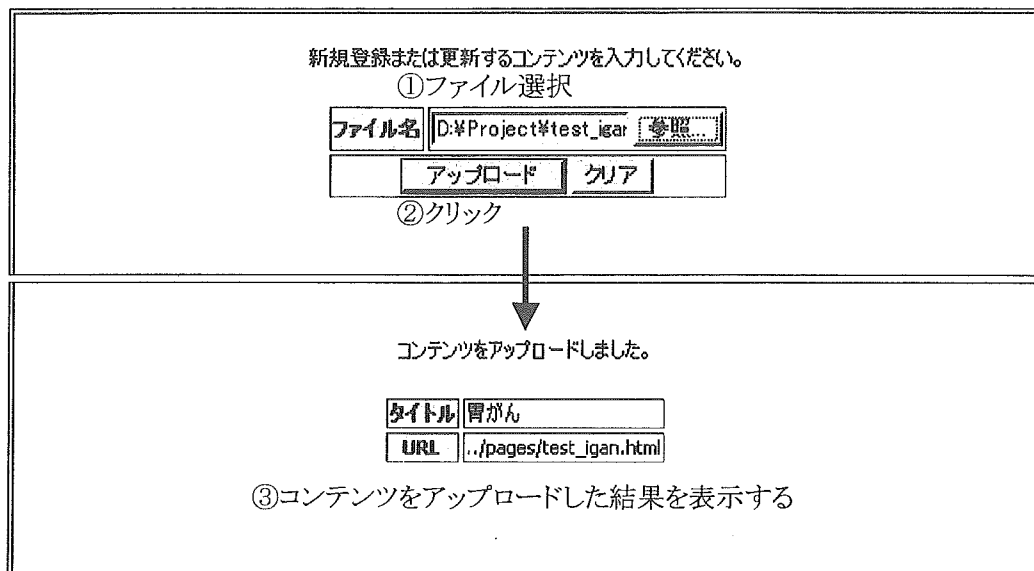
(コンテンツ追加・更新画面)

(コンテンツ追加・更新画面項目)

項番	項目	項目の説明	備考
①	ファイル名	追加・更新するコンテンツ(html)のファイル名をフルパスで指定する。	必須入力
②	参照	ファイル選択ダイアログを表示します。選択した結果を①に反映する。	
③	アップロード	①に指定したファイルをアプリケーションサーバーにアップロードする。	
④	クリア	①のフィールドをクリアする。	

### コンテンツ追加・更新実行

ファイルを選択し(①)、アップロードボタンをクリック(②)することにより、ファイルをアップロードし、サーバ側で検索用インデックス再作成などの必要な情報の計算処理を実行します。



(コンテンツアップロード実行)

## パスワード変更画面

メニューのパスワード変更をクリック(①)することにより右フレームにパスワード変更画面が表示されます(②)。パスワード変更画面では、ログイン中のユーザのパスワードの変更を行います。以下にパスワード変更画面の機能を示します。

C

【システムの利用状況】  
・×指定期間における利用状況

【利用者情報】  
・●個別特性情報

【統計情報】  
・●経路の統計情報  
・●ユーザアクセス情報

【用語情報】  
・●予約語テーブル  
・●共起語テーブル  
・●新規予約語登録候補一覧  
・●禁止用語テーブル

【管理者設定】  
・●パスワード変更 ① クリック

指標:  
●: 完成  
×: 未完成

【管理者設定】  
・パスワード変更

古いパスワード:

新しいパスワード(英数字8文字):

確認(英数字8文字):

変更 クリア

② パスワード変更画面を表示

(パスワード変更画面)

## パスワード変更

ログイン中ユーザのパスワード変更を行います。古いパスワード(①)、新しいパスワード(②)、新しいパスワード(確認用)(③)に入力し、変更ボタンをクリックすると、パスワードの変更を行います。同じパスワードには変更できません。また、各パスワードが入力されていない、古いパスワードが間違っている、新しいパスワードと確認パスワードが異なる場合は、エラーメッセージが表示されパスワードは変更されません。

### 【管理者設定】 パスワード変更

古いパスワード:		①
新しいパスワード(英数字8文字):		②
確認(英数字8文字):		③
④	変更	クリア ⑤

(パスワード変更)

(パスワード変更項目)

項番	項目	項目の説明	備考
①	古いパスワード	現在のパスワードを入力する。	必須入力
②	新しいパスワード	新しいパスワードを入力する。	必須入力
③	確認	新しいパスワードを入力する。(確認用)	必須入力
④	変更ボタン	①、②、③が正しく入力されていた場合、パスワードを変更する。	
⑤	クリアボタン	①、②、③をクリアする。	

## F. 健康危機情報なし

(研究協力者:伊藤勝彦、日紫喜光良)

### III-5. 在宅におけるがん予防情報提供システム

#### A. 背景と目的

がん予防対策には、既述したように予防策の対象として「個人」「職場」「自治体」「国」のレベルで実施されてきた。特に禁煙対策としては「国」レベルでの煙草税の導入や禁煙週間や世界禁煙デーの設定のみならず、2002年から施行された「健康増進法」、特に職場における喫煙対策のためのガイドラインの通知による受動喫煙の防止がある。その他「労働安全衛生法」や「ビル衛生管理法」「鉄道経営法」があり、「未成年者喫煙禁止法」では満20歳未満の喫煙を禁じている。健康増進法「第二十五条 学校、体育館、病院、劇場、観覧場、集会場、展示場、百貨店、事務所、官公庁施設、飲食店その他の多数の者が利用する施設を管理する者は、これらを利用する者について、受動喫煙(室内又はこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされることをいう。)を防止するために必要な措置を講ずるように努めなければならない。」により、多くの公共施設での対策を具体化することが推進された、男性の喫煙率はほぼ全年代を通じて減少しているのにも関わらず、女性の場合には、20台～50台まで増加傾向にあり、特に20台の女性や「20歳未満」の喫煙率が高い傾向にあるとされる。<http://www.mhlw.go.jp/topics/tobacco/houkoku/051122d01.html>

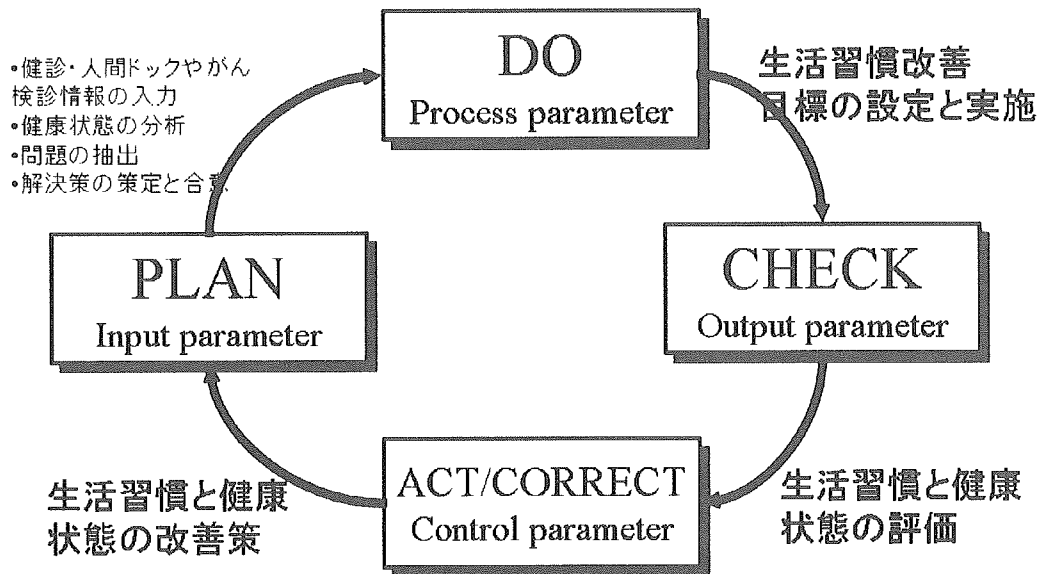
このように禁煙対策は、ここ数年極めて進み「職場」や「公共施設」での禁煙対策は大きな成果をあげてきたといえよう。しかし、一方では若年者や若い女性の喫煙率の増加は大きな社会問題となっている。禁煙も含めたがん予防対策には、これらの若年者や若い女性に対して正確ながん予防情報を提供する必要がある。これには、学校教育におけるがん予防教育の重要性が指摘されている。

本研究では、若年者に最も影響を与える家庭環境の中でがんに関する予防情報を提示する一つの手段として「家族の健康管理の中心である主婦」を対象とし、家族のがん予防を目的とした生活習慣の改善のためのPDCAサイクル実現を支援できるソフトウェアを開発することを目的とした。

#### B. 方法

1. 機能仕様:本研究では、図のような在宅で家族の健康を主に管理する役割をもつ主婦の方へのがん予防に関する情報提供を行い、在宅でのがん予防に関するPDCA(Plan, Do, Check, Action)を支援する機能を有することとした。
2. このために以下の3つの場合を想定した機能を有することとした。
  - 家族の生活圏の中に発がんに関連する環境物質等があるかどうかの確認と環境発がんに関する情報参照機能。
  - 家族の生活習慣である体重・身長、BMIなどの情報や食事や喫煙・飲酒等の嗜好品情報、健康食品や常用サプリメント、常用薬などががん予防と関連した情報提供機能。
  - 学校健診や職場健診、人間ドック、がん検診のデータを登録でき、そのデータからがん予防と関連する情報を提供できる機能。

## PDCA cycle for Cancer Prevention



図III-5.1. 本研究で提案する在宅における主婦を中心とした家族に対するがん予防PDCAサイクルモデル。

3. 動作環境:在宅におけるPCでの稼動を想定し、OSに依存しないようにJava環境で稼動可能な仕様とした。
4. データの標準化:健診に関するデータ項目は、JAHISで提案されている (<http://www.jahis.jp/standard/seitei/st005/st005.htm>) 健診データ交換規約V.1.3 (HDML) に準拠して作成した。また、今後最新のがん予防情報の取得と登録データに対応したがん予防情報の提示を可能とするために、匿名化された健診データをサーバ側にHDMLでsslで送受信可能な仕様を有することとした。図に通信プロトコルと通信に関する詳細内容を記す。利用者が、中央サーバ側の情報提供の必要性を思ったとき、利用者は「ネット評価」のアイコンを押すことで、評価を機能するデータ項目がデータベースから抽出され、XSLTで送信・受診フHDMLに準拠したXMLファイル形式を作成し、サーバ側にネットワーク(可能であればVLAN)でサーバ側にPOSTできる機能を有し、そのデータを受けてサーバ側で自動あるいは半自動的に解釈し、結果内容をXML形式で利用者側のPCに返送する機能を有することとした。

●基本項目

項目	概要	解説
通信プロトコル	https または http	環境設定項目で指定されたサーバに対して接続するプロトコル。
認証方式	DIGEST認証またはBASIC認証	パスワードは設定ファイルで規定する

●通信詳細

送信	(1) 送信対象のレコードから結果用の XML ファイルを作成する (2) (1) で生成されたファイルを規定の XSLT ファイルで変換する (3) (2) の結果を規定の URL に POST メソッドで送信する (text/xml 形式)
受信	(1) 受信されたデータのBODY 部を結果ファイルとして保存する (2) 受信されたデータがマルチパートの場合はその中から text/html または text/plain の部分をさがしてそれを表示対象とする

※今期の開発においては、変換処理用の XSLT ファイルの詳細は規定しない。  
基本的に結果用 XML ファイルをそのまま送信するものとする。

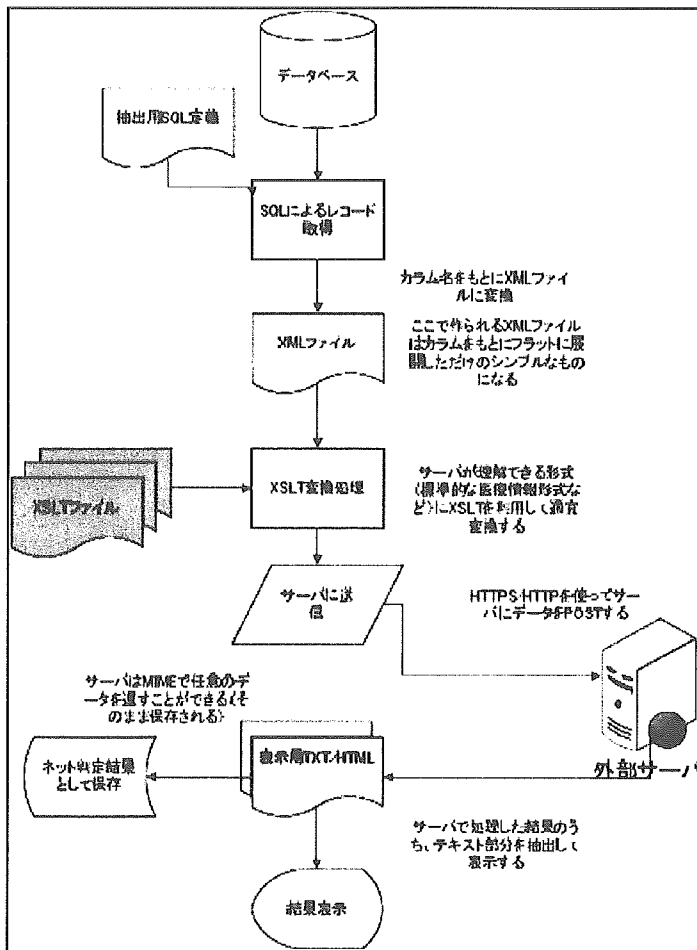


図 III-5.2.インターネットを用いたがん予防情報提供システムのファイル転送仕様概要.

5.利用者の基本情報については下記の図の項目とした。

●ユーザ情報テーブル userInfo

名称	カラム名	型	NULL	PK	詳細
ユーザID	userId	int	×	○	内部識別用
ログイン名	login	varchar	×		ログイン時に使用
パスワード	password	varchar	×		ログイン時に使用
年齢	age	int	○		
性別	sex	int	○		男性/女性
氏名	name	varchar	○		
郵便番号	zipCode	varchar	○		
住所	address	varchar	○		
メールアドレス	email	varchar	○		

システムに登録したユーザの情報を管理します

●ユーザコンフィグ情報 userConfig

名称	カラム名	型	NULL	PK	詳細
ユーザID	userId	int	×	○	ユーザ情報のユーザID
項目名	name	varchar	×	○	コンフィグ情報を識別する名前(英字)
種別	type	int	×		数値/文字列
数値データ	value	int	○		数値の場合はこのカラムの値
文字列データ	strValue	varchar	○		文字列の場合はこのカラムの値

ユーザ個別の環境設定の情報(ネットワーク設定など)を格納します。

6. 環境発がんに関する項目は下記の図 III-5.3 のように定義した。発がん物質は IARC の発がん性リスク一覧 (<http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/crthgr01list.php>) の中のヒトに対する発がん性が認められる (Carcinogenic)、化学物質、混合物、環境の項目 Group1 の95項目を一般の方にもできるだけ理解できるように翻訳し、内容については各種文献等を参考にがん予防と関連する提供情報を作成した。

各発がん物質の科学的信憑性については、最新の情報を反映させるために専門家による評価を要するが、今回は暫定的な情報を提供できる機能を実現できることを目標とした。また、項目名だけでは、生活圏の中にその物質があるかどうかわからないので、できるだけ一般にもわかりやすいような質問文を作成し、生活圏の中にそれらしき物質があるかどうか、あるいは、その物質や放射線などが関連している職場にあるかどうか、身近にあるかどうかをできるだけ確認しやすいような文として作成した。

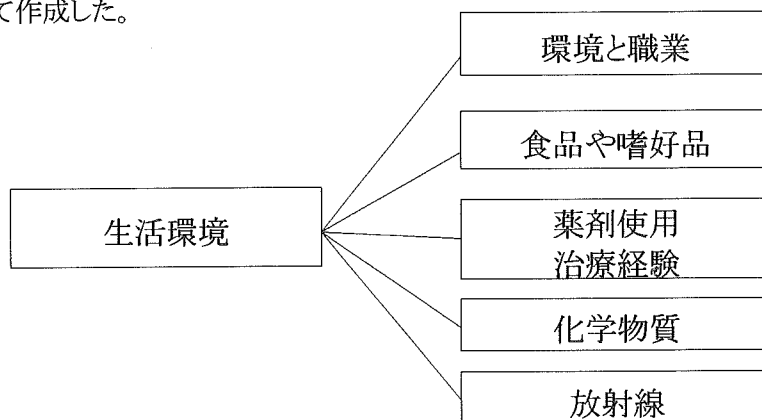


図 III-5.3 環境と発がんに関する項目の分類図。



以下に発がんと関係する生活環境についての確認項目の定義を示

●環境質問項目		envItem			
名称	カラム名	型	NULL	PK	詳細
環境質問ID	envId	int	X	○	識別用ID
質問ID	envItemId	int	X	○	識別用ID
表示順	envItemOrder	int	X		画面に表示順
質問識別名	envItemName	varchar	X		データをXMLシステム的に調整するように調整する
質問種別	envItemType	int	X		表示部品の種別
質問テキスト	envItemText	varchar	○		質問のテキスト
環境診断用質問の個別の質問の情報を登録するテーブル					
●環境解答基本情報		envAnswerBasic			
名称	カラム名	型	NULL	PK	詳細
環境質問ID	envId	int	X	○	識別用ID
環境結果ID	envAnswerId	int	X	○	識別用ID
ユーザID	userId	int	X		登録したユーザー
入力日時	registDate	timestamp	○		解答を入力した日時
環境診断用質問に対する解答の共通的な情報を登録するテーブル					
●環境解答情報		envAnswer			
名称	カラム名	型	NULL	PK	詳細
環境質問ID	envId	int	X	○	識別用ID
環境結果ID	envAnswerId	int	X	○	識別用ID
質問ID	envItemId	int	X	○	識別用ID
質問結果	answer	int	○		はい/ん/いいえ
環境診断用質問に対する個別の解答の情報を登録するテーブル					
●環境解答評価情報		envEval			
名称	カラム名	型	NULL	PK	詳細
環境質問ID	envId	int	X	○	識別用ID
環境結果ID	envAnswerId	int	X	○	識別用ID
環境評価ID	envEvalId	int	X	○	識別用ID
評価日時	evalDate	timestamp	○		評価を実行した日時
評価種別	evalType	int	X		ローカル/ネットワーク
評価メモ	memo	varchar	○		メモ用
環境診断の評価の情報を登録するテーブル。 実際の評価結果は、識別用IDによって自動的にきまるファイルに格納されます。					

## 7. 生活習慣とがん予防情報提供機能:

生活習慣情報項目について調査研究を行ったが、本研究では現存する厚生労働省がん研究助成金 指定研究の多目的コホートによるが、使用されている「健康づくりアンケート」の中の食生活の項目を主に身体脂肪率、BMI は経時的な変移がわかるようにグラフ表示することと

以下にがんに関する生活習慣についての確認項目の定義を示す。

●生活習慣質問基本情報 customBasic

名称	カラム名	型	NULL	PK	詳細
生活習慣質問ID	customId	int	×	○	識別用ID
登録日時	registDate	timestamp	×		

習慣診断用の質問の共通的な情報を登録するテーブル

●生活習慣質問項目 customItem

名称	カラム名	型	NULL	PK	詳細
生活習慣質問ID	customId	int	×	○	識別用ID
質問ID	customItemId	int	×	○	識別用ID
表示順	customItemOrder	int	×		画面に表示する順序
質問識別名	customItemName	varchar	×		データをXML化するときには識別用に用いる文字列。システム的にはただの文字列だがユニークになるように調整する。
質問種別	customItemType	int	×		表示部品の種類
質問タイトル	customItemTitle	varchar	○		質問の表示用タイトル
質問解説	customItemDesc	varchar	○		質問の解説用テキスト

習慣診断用質問の個別の質問の情報を登録するテーブル

●生活習慣質問項目選択情報 customItemSelect

名称	カラム名	型	NULL	PK	詳細
生活習慣質問ID	customId	int	×	○	識別用ID
質問ID	customItemId	int	×	○	識別用ID
要素ID	id	int	×	○	識別用ID
要素テキスト	text	varchar	○		要素のテキスト

質問種別がラジオボタンやチェックボタンの場合の選択する項目の情報を登録するテーブル

以下にがんに関する生活習慣項目に対する予防情報の解答に関する情報項目の定義を示す。

●生活習慣解答基本情報 customAnswerBasic

名称	カラム名	型	NULL	PK	詳細
生活習慣質問ID	customId	int	×	○	識別用ID
習慣結果ID	customAnswerId	int	×	○	識別用ID
ユーザID	userId	int	×		登録したユーザ(userInfoのuserId)
入力日時	registDate	timestamp	○		解答を入力した日時

習慣診断用質問に対する解答の共通的な情報を登録するテーブル

●生活習慣解答情報 customAnswer

名称	カラム名	型	NULL	PK	詳細
生活習慣質問ID	customId	int	×	○	識別用ID
習慣結果ID	customAnswerId	int	×	○	識別用ID
質問ID	customItemId	int	×	○	識別用ID
質問結果	answer	varchar	○		テキスト:そのまま収納 数値 :文字列化して収納 ラジオ :「ID:テキスト」の書式 チェック:「ID:テキスト」をカンマ区切りで並べたもの

生活習慣診断用質問に対する個別の解答の情報を登録するテーブル

●生活習慣解答評価情報 customEval

名称	カラム名	型	NULL	PK	詳細
生活習慣質問ID	customId	int	×	○	識別用ID
生活習慣結果ID	customAnswerId	int	×	○	識別用ID
生活習慣評価ID	customEvalId	int	×	○	識別用ID
評価日時	evalDate	timestamp	○		評価を実行した日時
評価種別	evalType	int	×		ローカル/ネット
評価メモ	memo	varchar	○		メモ用

生活習慣診断の評価の情報を登録するテーブル。  
実際の評価結果は、識別用IDによって自動的にきまるファイルに格納。

8. 健康診断項目は、HDMLの項目と総合健診学会や人間ドック学会で使用されている項目を調査分析した結果定義した。各項目の選択項目について上記の学会等の資料を用いたが、定義のないものについては本研究の中での独自の選択項目名とコードを作成した。

9. 入力項目についてのがん予防に関連する情報提示論理:

図に生活環境、生活習慣、健康診断それぞれの入力項目に関連したがん予防に関する情報の判定処理の基本ロジックのフローを示す。

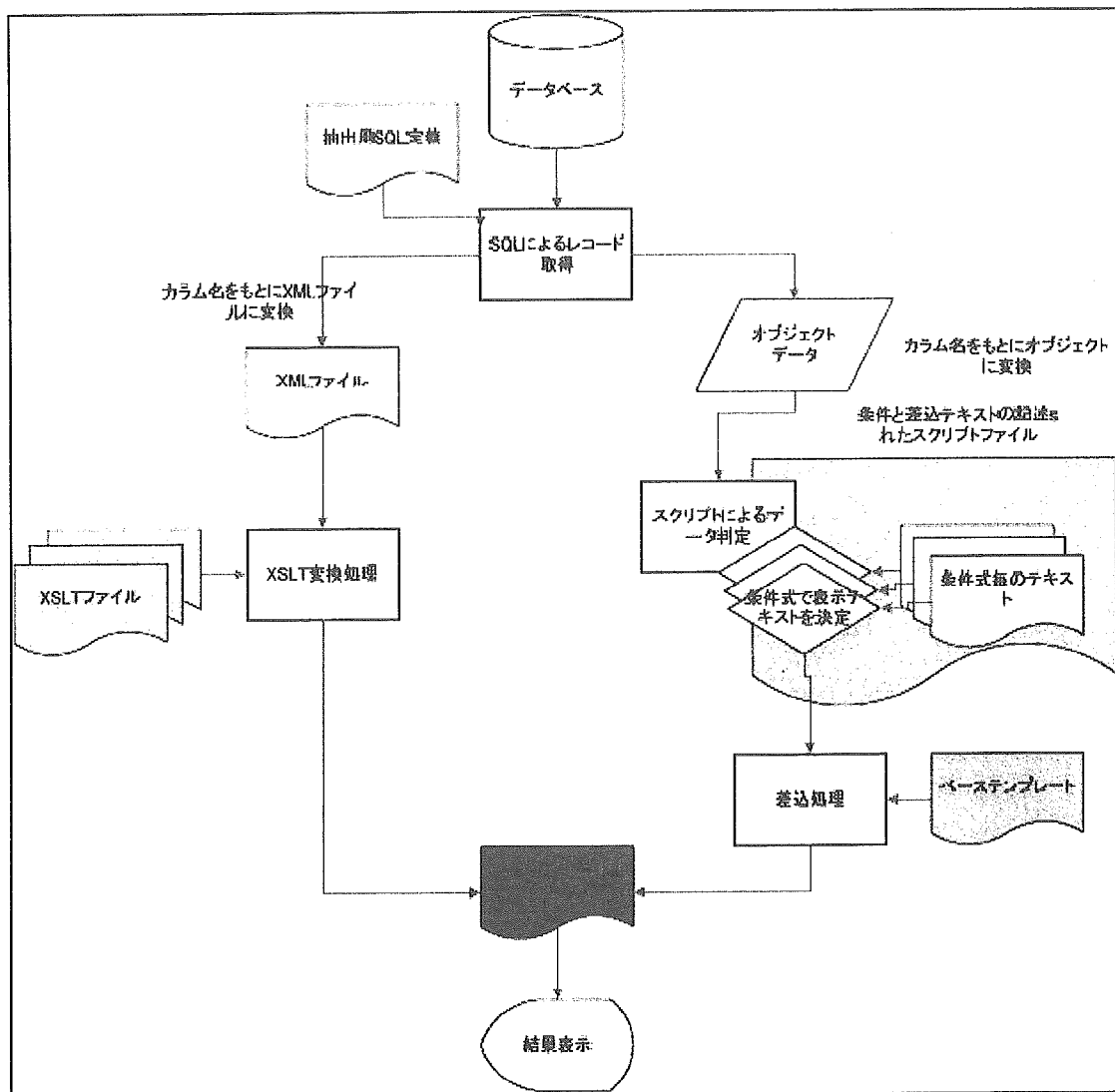


図 III-5.4. 入力項目に対する基本的判定ロジックのフロー.

### C. 結果と考察

在宅用がん予防・健康増進支援ソフトウェア (VirtualKenshin) の開発: がん予防と健康増進のための個別の健診情報、生活習慣情報、環境情報を記録し、その入力データに応じてがん予防情報を提供できる Windows や Mac, LINUX 等の OS に依存しないマルチプラットフォームで利用可能な在宅がん予防健康増進支援ソフトウェアを開発した。